日本テコンドー協会（以下、JTA）道義等グッズ送料負担について

２０２３年４月２３日
日本テコンドー協会
理事長　　河　明生

一、２０２３年４月２３日より
ＪＴＡ道衣や防具等の送料は、購入者実費負担

JTA加盟クラブ長は、JTAの宝です。
JTA及び日本跆拳道を愛するが故、多忙の中、クラブ長として弟子の指導に当たっております。
彼らの熱意があればこそ、JTAは存立できるのです。

しかし、JTAのクラブは収益をあげられるものではありません。
これが常設道場等を主催し生業としている他のテコンドー道場主とJTAクラブ長との差異です。
クラブ長は、自己が主催するクラブ内でのJTAテコンドーを学ぶ上で必要な道衣等を代理で注文していますが、いわゆる「利幅」というものはありません。
例えば２０００円のスネサポーターを２０００円で仕入れ代金を代理で支払っています。
送料はクラブ長負担です。
それゆえ、新入会者からは入会金を徴収し送料に充当しています。

しかし、最近の事例を見ると、例えば、新入会者が4月に道衣を購入し、5月にスネサポータを購入し、6月に手足防具を購入すると、送料は約3倍かかっており、すべてクラブ長負担です。
これほど無駄なことはありません。

コロナ禍を耐え抜いたJTAクラブ長は、面倒見が良い人格者が多い。
しかし、彼らには扶養家族を養う義務があります。
JTAの宝＝クラブ長の送料負担を軽減するため次のように定めます。

２０２３年4月２３日よりＪＴＡ道衣や防具等の送料は、購入者実費負担とします。

既存の会員は、送料軽減のため、購入者を集いまとめてクラブ長に発注して下さい。
例えば、胴防具は大きいため１個でも３個でも送料は同じです。
送料２１００円と仮定すると、一人で注文する場合、２１００円かかりますが、

所属するクラブ内で購入者を２名集めれば、送料を３等分し一人当たり７００円となります。

また、審査日やクラブ長が定めた提出できなかった論文や書類は、クラブ長が送料負担するのではなく、自分で郵便局へ赴きJTA本部迄、郵送して下さい。

二、新入会者は一度だけ例外、送料負担無し

新入会時は、入会金（送料代に充当）を送料に当てますので新入会者の送料は初回のみ不要です。

新入会者は、道衣、手足防具等、怪我等防止のため必要なグッズは入会時にまとめて購入して下さい。